東日本高速道路株式会社　北海道支社
支　社　長　　宮入　徹往

# 質問書に対する回答

（工事名）道央自動車道　Ｒ９旭川管内舗装補修工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項 | 回　　答 |
|---|---|---|
| 1 | 交通規制時間は積算基準でいう準備・移動・後片付け以外の時間でしょうか。ご教示ください。 | 車線規制Ａの交通規制時間は本特記仕様書２１－６－１（２)「交通規制」および共通仕様書１９－３「交通規制工」に記載のとおり、規制設置開始（標識設置開始）から規制撤去完了（標識撤去完了）までを日中の時間帯に行うことを意味しています。通行止め規制Ａ（Ｙ）およびランプ閉鎖規制Ａ（Ｙ）の交通規制時間は本特記仕様書２１－６－１（２）「交通規制」に記載のとおり閉鎖開始から閉鎖解除までの時間となります。 |
| 2 | ランプ閉鎖規制Ａ（Ｙ）の配置人数で特記は４名　図面では設置撤去４名　保守２名とありますどちらで考えたら宜しいでしょうか　ご教示ください。 | ランプ閉鎖規制Ａ（Ｙ）については、設計図２６／３０「交通規制工（６)」に示す閉鎖規制中（工事稼働中）の標準配置人数にあたる４名を特記仕様書２１－６－１（２）の表に記載しております。 |
| 3 | 設置撤去４名保守２名とありますが、設置完了後２名残り、撤去前に２名追加（最大４名)、設置後保守２名追加する（最大６名）等考えられます。通行止め規制Ａ（Ｙ）の配置人数にの考え方をご教示ください。 | 通行止め規制Ａ（Y）に含まれる交通保安要員は、規制設置時に４名、うち２名が引き続き保守を行い、規制撤去時に再度４名となることを想定しています。 |

| | | |
|---|---|---|
| 4 | 交通誘導警備員Ｂ（Ｙ）で片側交互通行実施時間について明記がありませんのでご教示ください。 | 片側交互通行箇所の配置人員は、通行止め内における施工箇所の反対車線への車両誘導に必要な人員となります。片側交互通行実施時間は、通行止め規制内作業に必要な時間で、作業開始から完了までの時間となります。 |
| 5 | 交通誘導警備員Ｂ（Ｙ）でその他作業時実施時間について明記がありませんのでご教示ください。 | その他作業は本特記仕様書１３－３「交通規制」に記載のうち、路面標示工、注意喚起溝工、樹脂系薄層舗装工を想定しています。切削作業・舗設作業・その他作業時の配置時間は、各作業における作業開始から完了までの時間となります。 |

以　　上